

# 水元公園親子耕作体験1月の活動案内

1月4日(土)10時~15時「凧あげ」「展示替え」

正月あそび。講習室展示替え

1月12日(日)10時~15時「凧あげ」「焼き芋」

ミニどんど焼き。凧づくり

\*月々のwebによる最終案内は「msnのweb検索」で「水元親子耕作体験」と入力して、検索

正月飾り、代表的なものとして門松があります。門松はお正月になってその家に幸せを届けてくれる年神様を迎える目印として玄関に飾ります。年神様の「年」は稲の実りのことで、農耕儀礼を重んじる農耕の神様です。晴れの日として、飾り、お迎え、おもてなしをします。当施設でもお客様をお迎えするにあたり、玄関やロビー要所を種々飾り付けをし、工夫してきました。「はれ」の場は、日常の積み重ねである「け」があるからこそ引き立つものといえましょう。

禍福は糾える縄の如し

門松は冥土の旅の一里塚めでたくもありめでたくもなし



今年作った門松。松を多用した寸胴型支柱門松



↓元々はそぎ型の門松で耕作体験でとれた稲わらを多用。↑その後、竹を最大限活用するため、天井まである支柱型門松を発案。↓支柱の竹はハンギングポールとして夏ごろまで活用した。



門松



菫玉をのせた宝船と藍染の波



卓上用の正月飾り



講習会風作品の展示



大凧の展示

正月かざり



↑ロビー正面はお迎えの気持ちで季節の飾り付けの場としていた。現在は残念ながら宣伝の場となっている→



大八車の車輪を使った季節の玄関かざり



各種飾り付け・掲示